

10月 給食たより

東 三 鷹 学 園
三鷹市立第六中学校

だんだんと暑さも和らぎ、過ごしやすい季節になりました。

秋は芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋と言われるように、いろいろなことに、じっくり取り組むことのできる時期です。けやき祭もあり、いろいろな学校行事も予定されています。睡眠・食事をしっかりとって、楽しみながら取り組めると良いですね。

そして、実りの秋、食欲の秋ともいわれるように、いろいろな食材が収穫できる時期でもあります。給食でも秋にちなんだメニューが登場しますので、お楽しみ！

読書の秋



本の世界には、「食」に関する場面が多く登場します。

読書の秋ということで、6中の図書館で司書さんにいろいろお話を伺いました！

そこで、お勧めしていただいた本を3冊紹介します。

この他にも沢山の本の中で「食」の世界が広がっています。みなさんも、ぜひ図書館へ行って探してみてくださいね！

『ランチのアッコちゃん』

柚木麻子/著 双葉社

食べることは、お腹を満たすだけではありません。誰かと食べたり、いつもと違うものを食べたりすることで、心まで元気になることがあります。6中の給食も食べて元気になれる存在でありたいと思います。本の中でカレーライスが登場することから10月の給食に入れました。

『お菓子の船』

上野歩/著 講談社

高校の入試でも使われた本です。

ケーキやお菓子は、食べる人を笑顔にしてくれますが、その裏側には、作る人の技術や努力、思いがあります。「食べる」だけでなく、「作る人」にも目を向けながら読んでみませんか？

『バムとケロのにちようび』

島田ゆか/著 文溪堂

みなさんも知っての通り、絵本です。

ページをめくるたびに、食べ物の細かな様子が描かれていて、見ただけで楽しくなります。10月の給食にもドーナッツを入れました。給食の時間が楽しみになりますように♪



9月18日の給食はチリ料理「ポジョ・アルベハド」でした！

三鷹市は、チリのホストタウンです。その事業の一環として、チリ料理である「ポジョ・アルベハド」を提供しました。「ポジョ」は鶏肉、「アルベハド」はグリーンピース入りという意味です。給食を通してチリの食文化にふれる機会になっていただきたいと思います。

